# **2019年度　　事業計画**

|  |  |
| --- | --- |
| 役職名　総務研修委員会　委員長 | 氏名　重野　隆太 |
| 霧島ＪＣは地域の発展を想い事業を企画・立案し、会員の能力開発を行っていますが、その事業を運営する会員に対して事業の目的や想いを浸透できず、ＪＣ活動・運動に対する意識の差が生じ、組織としての一体感が薄れています。我々がまちに影響力をもった組織になるには、会員に対して組織の目的を浸透させ地域の発展に貢献できる人財となり、横のつながりを強化し自信をもって運動を推進できる運営体制を構築する必要があります。  まずは、地域に対して自信を持って運動を推進できる運営体制を構築するために、組織の最高意思決定機関である総会において、議題内容の補足説明を行い会員が内容を理解し組織の目的や方向性を再確認するとともに質の高い会議運営を構築し、組織基盤を強化します。そして、会員に対して組織の目的を浸透させるために、総会・例会・各事業に委員会の垣根を越えて参加・参画を当委員会が率先して行い各事業の概要書を作成することで、会員が目的を理解して事業に参加できる設えをし、一致団結した機動的な組織へと進化します。さらに、地域に対して影響力のある組織となるために、なぜ研修をするのか、研修を経てどうなって欲しいかという目的や趣旨を説明し、気概を持って研修事業へ向き合えるように、担当例会において積極的に自己成長の機会に取り組める意識改革を行います。また、この地域の発展に貢献できる人財を育成するために、社会人基礎力を強化すべく、一歩前に踏み出し失敗しても粘り強く取り組む力と多様な人々とともに目標に向けて協力する力を養う研修を企画し、自らが率先して自己成長を求め行動する意識を醸成します。  会員の意識改革を行い組織基盤が強化され、積極的に自己成長を求め自ら率先して行動できる人財となった我々が、横のつながりを深め、一致団結した機動的な組織へと進化することが、地域の発展を想い力強い運動を推進できる影響力ある存在になると確信します。 | |